

# わたし 議会だより



表紙を飾る輝く笑顔 巨理で頑張っている人!!

## 8月臨時会 / 9月定例会

議員定数を削減 18名から16名に .....	5
議会運営委員会、常任委員会 所管事務調査報告 .....	10
町政のここが聞きたい(5人が一般質問) .....	12



広報委員会 編集作業の様子



# さまざまな分野の方が 表紙を飾りました。

令和2年8月1日発行148号より、表紙と見開きページで「巨理で頑張っている人」「活躍している人」を特集してきました。

今期の議会広報常任委員会での編集は本号が最後となりますので、これまでの表紙をご紹介します。





# 令和4年度決算 注目事業

令和4年度一般会計及び特別会計並びに水道事業会計決算の認定について、決算審査特別委員会を設置し慎重に審議した結果、全て全会一致で可決し認定しました。今回議会が注目した事業を紹介します。



決算審査特別委員会による現地調査

1億3932万円



わたりエール  
商品券3rd  
発行等業務委託料

2億4568万円



認定こども園  
施設整備補助金

718万円

介護予防給付  
ケアマネジメント委託料



869万円

わたりっこ未来応援金



9700万円

鳥の海公園  
スケートボードパーク整備



7351万円

荒浜雨水ポンプ場  
建屋改修工事



4046万円

大森山配水場  
PCタンク修繕工事



146万円

3歳6か月児健診用  
屈折検査機器



## 議員定数条例改正案を可決

議員定数を削減 18名から16名に

【第3回議員定数調査  
特別委員会】  
8月2日  
・協議事項  
〈請願書における請願事項について〉

「巨理町議会議員の定数を18名から16名にすること」について、「採択とすべき・8名」「不採択とすべき・7名」となった。今回、採択となり、9月定例会において委員長報告することとしたが、議員間討議により、8月中旬臨時会を開催し「巨理町議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例」を議員発議として提出することとした。

【第4回議員定数調査  
特別委員会】  
8月7日  
・協議事項  
〈議発第1号 巨理

町議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例」が可決され、議員定数が16名となりました。（本年10月の町議会議員選挙より適用されます）  
内容について最終確認を行った。

## 第24回巨理町議会臨時会

8月8日  
「巨理町議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例」が可決され、議員定数が16名となりました。（本年10月の町議会議員選挙より適用されます）



登壇し条例改正議案を説明する小野委員長



# 決算を徹底審査



わたなべ けんいち 委員長 鈴木 秀一 副委員長

令和4年度の一般会計、特別会計、企業会計の決算を審査するため決算審査特別委員会を設置し、委員長には渡邊健一委員、副委員長には鈴木秀一委員を選任しました。

9月11日から14日まで開催された委員会では、多項目にわたり質疑が行われ、15日に開催された本会議ですべての決算を原案のとおり認定しました。委員会の中で議論された主な点は次のとおりです。

議員が注目したのはここ



小野一雄 議員

株式等譲渡所得割交付金

Q 県の交付金で前年度1560万円。今回、630万ほど減額。なぜか。

A 企業業績が回復し、法人税収は増収傾向ですが、結果として譲渡所得を得た方が少ないと見込んでいます。



鈴木邦彦 議員

防災都市社会実証研究事業業務委託料

Q 暑い夏が続いているが、防災ゼリー約30万個の保管方法は。

A 防災倉庫に保管してありますが、防災倉庫は断熱効果がある建材で建設してあるので、基本的に25度くらいの室温になっています。状態確認を常々行ってまいります。

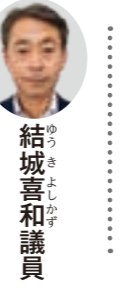


高野進 議員

コワーキングスペース使用料

Q 使用料が前年に比べて減っているが費用対効果は。

A 利用者は、減少傾向が見られますが、コワーキングスペースの入門イベントを開催し、利用拡大を図ってまいります。



結城喜和 議員

スクールゾーン内危険ブロック等除却事業

Q 実績件数0件の理由は。

A 危険ブロック塀としている件数が30件ほどありますが、費用面や所有者が高齢のため対応が難しいなどの理由により、実績が0件になっている状況です。



大槻和弘 議員

消火栓設置

Q 消火栓設置計画は。

A 設置基準に基づきますが、無い場所は総務課で行政区の要望を取りまとめをして、年次計画で設置を進めています。



小野明子 議員

海洋漂着物対策事業

Q 漂着物の処理重量が減少している一方で対策費が増加している理由は。

A ウクライナ侵攻による燃料費、処分費の高騰が原因となっています。



佐藤邦彦 議員

学校施設電子黒板の追加

Q 利用方法と活用は。

A 授業でのグループワークなどで利用しています。また、避難所開設時に、情報伝達や対策本部等での利用を想定しています。



木村満 議員

遊休農地対策

Q 地目変更の登記手続き費用負担は。

A 令和4年度より台帳等の適切な管理のため、非農地判断をした農地を市町村長の職権で一括登記を行っています。職権による登記手続きの費用はかかりません。

## 着眼点

- 収支のバランスがとれた堅実な財政運営か
- 財政構造の弾力性が確保されているか
- 高い行政サービスに努めた財政運営か



森 義洋 議員

たばこ税が増えているが具体的な理由は。

A 電子たばこに係る課税計算が変更されたためと考えられます。

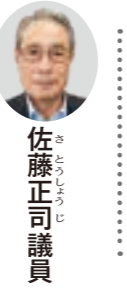


澤井俊一 議員

eスポーツ大会

Q 開催のメリットと効果は。

A eスポーツは年齢性別、障がいの有無に関わらないことから事業選定しました。参加者は子どもがメインで、悠里館来館者が前月比2倍になり、一定の効果はあったと考えています。



佐藤正司 議員

標準宅地の時点修正

Q 不動産鑑定評価業務委託料768万円で課税の均衡を図る時点修正は何か。

A 時点修正下落分が8か所です。最高下落率0.96です。場所は吉田浜地区、吉田大谷地、吉田中原周辺と神宮寺竹の花等で数値が下がりました。



鈴木高行 議員

児童虐待防止等経費

Q 「児童家庭相談員を配置し、虐待の早期発見、早期対応、戸別訪問等の充実を図った」とあるが相談員はどのようなか。

A 子ども未来課に会計年度任用職員を2名配置し、保健師と社会福祉士と4人で役割分担しながら訪問等を実施しております。



鈴木邦昭 議員

3歳6か月児の健診用屈折検査機器購入

Q 一次検査できない場合でも、二次検査を受けるように啓発する必要があると思うが如何か。

A 屈折検査は全員に実施しております。従来はランドルト環を使っていた検査も全員にしています。

## 審査意見書



代表監査委員

三品喜明氏

監査委員

安藤美重子氏

令和4年度の一般会計等にかかる決算審査においては、いずれも関係法令に基づいて作成され、計数等も諸帳簿と正確に符合しており、予算についても概ね有効かつ適正に執行されているものと認められました。

今後、少子高齢化の進展に伴う社会保障費、公共施設の老朽化対策、復興事業で整備した施設の維持管理など、多額の財源を必要とすることが見込まれます。国の財源措置は減少傾向にあり、財源確保は引き続き厳しい状況が続くものと考えられますので、より一層の効果的な財政運営及び自主財源の確保に努めていただきたいと思います。公有財産の運用にあたっては、適切な資金計

画のもとに公金管理方針並びに基金の債券運用に関する要綱に基づき、可能な限りの確かな判断を期待します。

また、基金については、今後の事業費の増大に備えて、引続き基金の取崩しを抑えながら適切な管理・運用を講じていただきたいと思います。

最後に、持続可能な行政サービス実現のため、民間事業者提案制度による事業の推進並びに、デジタル技術を活用した行政サービスの向上を図り、本町の財政運営の基本となる「第5次巨理町総合発展計画」後期基本計画に引き続き着実に取り組まれ、より一層効果的な財政運営を望みます。

# 令和4年度 決算を認定



# 補正予算 など

- ☑ 子育て世帯へ商品券を支給
- ☑ 戸建て災害公営住宅2棟分の売払い収入
- ☑ 公共施設整備基金残高13億2244万円

**問** 商品券の換金分で4800万円(4800人分)、換金手数料が50万円、事務手数料が300万円、その他460万円(印刷代等)。物価高騰の影響を受ける子育て世帯の経済的負担の軽減と、地域経済の活性化が目的です。

## ■一般会計の主な補正予算項目(歳出)

事業名	金額	補正理由
商品券発行事業委託料	5610万円	18歳までの児童に対し、1人当たり1万円の商品券を支給
町民乗合自動車運行事業経費	205万円	さざんか号の経年劣化による修繕費
公共施設整備基金積立金(貯金)	1億5599万円	公共施設の整備を見据え、基金に積立
肥料価格高騰対策事業費補助金	1400万円	肥料価格高騰による農業経営への支援
文化財周辺支障木伐採業務委託料	29万円	支障となる木の伐採
町営住宅管理運営基金積立金(貯金)	2380万円	町営住宅の維持管理費に充てるため基金に積立
「広報わたり」音声データ作成委託料	20万円	視覚障がい者からの要望

**商品券発行事業委託料**  
**事業内訳・目的は。**

**町民乗合自動車運行事業経費**  
**さざんか号の運行年数、走行距離をみると大きな修繕料になると思う。更新時期では。**

**肥料価格高騰対策事業費補助金**  
**補助内容は。**

現在5台ほど所有。所有から10年以上が4台、10年を迎えるものが1台。走行距離は平均で40万キロ前後。更新については、地域公共交通計画策定後に検討します。

コロナによる影響や、ロシアの侵攻による肥料の価格高騰が背景にあり、国が疲弊している農家の方に支援すると打ち出し補助するものです。

# 条例改正 など

- ☑ スマートフォンで印鑑証明が申請可能に
- ☑ こども家庭庁の創設による改正
- ☑ 議会各常任委員会定数の改正

**巨理町印鑑条例の一部を改正**  
**提案理由** 電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の一部改正に伴い、多機能端末機等による印鑑証明書の交付申請に際し、従来の個人カードに加えて、移動端末設備(スマートフォン)の利用も可能とするため、関係条例の一部を改正する。

**スマートフォンへの搭載手続きは。**  
**問** マイナポータルというアプリを使用します。  
**答** システムと条例の整備がそろった段階でできるようになりますが、国からは、年内中と示されています。  
**(全員賛成で可決)**

**巨理町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正**  
**提案理由** こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備により、子ども・子育て支援法等、関係条例の一部を改正する。  
**(全員賛成で可決)**

**巨理町議会委員会条例の一部を改正**  
**提案理由** 巨理町議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例に伴い、各常任委員会の定数の改正を行う。定数が変更となる委員会(令和5年11月より)  
・産業建設常任委員会 定数6名→5名  
・教育福祉常任委員会 定数6名→5名  
**(全員賛成で可決)**

**町有財産の譲渡**  
**提案理由** 戸建て災害公営住宅において、譲渡に対し国が示した基準を満たして国より譲渡承認を得たことから、希望者に町有財産を譲渡する。

**①譲渡する財産**  
戸建災害公営住宅 上浜街道団地内  
・宅地198・45㎡  
・居宅81・97㎡  
・物置1・61㎡  
**(全員賛成で可決)**

**②譲渡する財産**  
戸建災害公営住宅 中野団地内  
・宅地214・83㎡  
・居宅56・31㎡  
・物置1・61㎡  
**(全員賛成で可決)**

**土地売買契約の締結**  
事業名 巨理中央地区工業団地企業誘致事業  
所在地 巨理町逢隈高屋字堂田42番3  
売買する土地  
面積 1万8千㎡  
契約金額 2億6114万円  
契約の相手方 東京都中央区京橋二丁目13番11号  
清水総合開発(株)  
**(全員賛成で可決)**



町営上浜街道住宅(災害公営住宅)

**人権擁護委員の推薦**  
菊池 芳晴氏(鹿島) 渡邊 佳子氏(祝田東)  
**(全員賛成で同意)**

## 総括質疑

決算審査特別委員会に先立ち、2名の総括質疑が行われました。



鈴木高行議員

**鳥の海公園多目的広場の活用**

**決算状況の財政問題について**



小野一雄議員

**問** 鳥の海公園は町民の憩いの場であり、多くの町民に利用されてこそ公園である。年間47件1700人の利用では、社会教育の場として問題外である。年間2800万円もの維持管理費をかけて効果がでていないのでは。  
**答** サッカーの練習、グラウンドゴルフ、クリケット等の競技が利用されています。  
**問** 多くの町民を対象にした事業を考えるべきでは。  
**答** 学校行事の社会見学の場に活用、また広報活動に努めます。

**問** 経常収支比率が92・6%と財政構造硬直化が進んでいる要因は。  
**答** 物価高騰による物件費の増加、福祉事業の増加、ごみ処理・し尿処理など負担金の増加によるものです。  
**問** 公共施設整備基金計画は。  
**答** この基金は施設整備の事業に使い、建設計画を進めている学校給食センターの整備、その後巨理小学校の整備事業を見据えて積立を継続しました。



# 議会運営委員会

調査事項「議会運営における「議会懇談会」と「政策提言」について」

委員長：結城喜和 副委員長：佐藤正司

委員：大槻和弘・鈴木秀一・森 義洋・渡邊健一・鈴木高行



川西町視察

**活動状況(令和5年6月～9月)**  
【先進地視察調査】  
調査事項：議会運営における「議会懇談会」と「政策提言」について  
調査月日：7月28日  
調査地：山形県川西町  
【委員会5回開催】  
・定例会の運営について ほか

## 調査目的

二元代表制の一端を担う議会が、町政の監視・牽制に加えて、政策提言を行うことが町政の発展、住民の福祉向上にとって極めて重要であり、「議会懇談会」と「政策提言」を積極的に実施している川西町の行政視察を行った。

## 委員会の所見

川西町議会は、住民の声を町政に届けるべく、「議会懇談会」を実施し、そこで出された内容を議員間で分析・討論のうえ、町に対し「政策提言」を行っている。本町議会も川西町議会を参考に、二元代表制の一端を担う議会として機能していかなければならないと改めて感じた。

# 産業建設常任委員会

調査事項「産業地域開発における商工事業について」

委員長：森 義洋 副委員長：高野 進

委員：結城喜和・大槻和弘・小野明子・鈴木邦昭



常総市視察

**活動状況(令和5年6月～9月)**  
【先進地視察調査】  
調査事項：産業地域開発における商工事業について  
調査月日：6月28日～29日  
調査地：茨城県常総市、埼玉県狭山市  
【委員会3回開催】  
・戸建災害公営住宅の譲渡について ほか

## 調査目的

就労世代の都市部への流出による地方の人口減少と、それに伴う地域労働力の低下が全国的な問題となっている。この問題に対し、地域の雇用拡大による定住人口・交流人口の増と、町内で生産された製品の販路・市場の拡大による地域の活性化を図ることを目的として調査を行った。

## 委員会の所見

常総市におけるアグリサイエンスバレー構想では長い期間をかけて検討し、地権者の理解を得て、決定後にはスピード感をもって官民一体となり活性化に取り組んでいる。そのため、本町も地域産業の新たな創出などの波及効果を目指すことも必要と考える。

また、狭山市では就労支援及び雇用拡大は、県・市、ハローワーク所沢、商工会議所、金融機関が一体となって取り組んでいる。本町も企業支援として中小企業相談支援を商工会に委託しているが、専門員のより一層質の高いサポートも必要とされている。小規模事業者が減少するなかで、一体的な相談窓口が必要であり、事業者が増収拡大を図れれば町の発展、雇用拡大が期待できるのではないかと。

# 総務常任委員会

調査事項「財源確保の取り組みについて」

委員長：鈴木高行 副委員長：小野一雄

委員：佐藤邦彦・木村 満・佐藤正司



野洲市視察

**活動状況(令和5年6月～9月)**  
【先進地視察調査】  
調査事項：財源確保の取り組みについて  
調査月日：7月6日～7日  
調査地：滋賀県野洲市、三重県伊賀市  
【委員会4回開催】  
・LINEを活用した町民デジタル行政サービスについて ほか

## 調査目的

収入未済額の縮減及び自主財源確保は、本町における喫緊の課題と捉え、「債権管理条例の制定」、「債権管理の一元化」の調査を行った。

## 委員会の所見

野洲市は、「生活再建型滞納整理」として全国的に注目されている。滞納整理と住民福祉を表裏一体とし考え抜かれ、就労支援と生活支援をワンストップサービス提供することで新規就労に結びついている。

また、伊賀市は、不良債権の管理・整理を進める専門部署を設置し、債権ごとではなく、対象者ごとに把握することで、督促や催告の業務を一本化し、自主財源確保に努めている。  
本町の税外債権は、滞納整理が不十分な状況にあり、公平で公正、かつ適正な債権管理業務を遂行するために、早期に債権管理部署の設置及び「債権管理条例」の制定を提案する。

# 教育福祉常任委員会

調査事項「子どもたちのスポーツ機会の充実について」

委員長：渡邊健一 副委員長：鈴木秀一

委員：鈴木邦彦・安藤美重子・澤井俊一



常任委員会の様子

**活動状況(令和5年6月～9月)**  
【委員会3回開催】  
・学校給食センター建設に向けた事業進捗について  
・わたり子育て応援商品券発行事業について  
・令和5年度における新型コロナワクチン接種体制確保の最新情報及び町内実施について ほか

## 調査目的

近年の子どもの体力は低下し、町内のスポーツ少年団では、団員数の減少が進んでいる。また、国は公立中学校の部活動を地域、民間事業者等に委ねる方針を示している。子どもたちのスポーツ機会の減少原因と、地域移行に向けた対応策について、早急に考察する必要がある調査を行った。

## 委員会の所見

①スポーツ団体活動にはさまざまな課題があり、子ども、保護者、指導者それぞれの声を聞き、問題点などを把握する必要がある。(アンケートの実施など)  
②地域移行や、子どもたちのスポーツ機会の向上に向け、指導者の確保・資格取得など、積極的に人材を育成する必要がある。

③子どもたちのスポーツ機会の減少は、時代の変化や多様性、保護者の負担など様々な要因が考えられる。町からの積極的な補助についても検討すべきである。  
④本町の体育館は、老朽化が進み、大規模な大会を開催することが難しい状況である。総合体育館を早急に整備し、地域スポーツクラブを実現すべきである。



### 夏休み中のプールの開放は

大槻 和弘 議員



【答弁】  
今後も開放はしない

【問】 夏休み中のプールの開放は、夏期休業中は教職員の研修の時間を確保する必要があり、今後も開放はしません。  
【答】 教育の一環として必要では。コロナを機会としてやめるのか。  
【問】 教育の一環という言葉が、教員を無理に勤務

【問】 外部に任せる考えは。例えばPTAに任せるとは、責任を取れるのであればやぶさかではないと考えます。  
【答】 保護者に、なぜ説明をしないのか。  
【問】 教育長と校長名で文書を出しており、聞かれれば、理由を答えます。  
【問】 蔵書数は学校標準か。

【問】 ミニ開発道、前後の

【問】 移転計画や移転支援は、入居者に十分配慮し、



セブンイレブン隣接道路

### ふるさと納税 ルール変更で影響は

佐藤 正司 議員



【答弁】  
新たな返礼品開発で寄附額を増加

【問】 寄附額と件数の状況は。  
【答】 寄附金額 1億7703万円で件数は8569件。昨年比約2400万円減。本町主力の水産物関連の返礼品が、物価高騰などから値上げせざるを得ないことが原因と考えます。  
【問】 納税額は県内で19位。仲介サイト事業者拡

【問】 ポータルサイトの追加は。  
【答】 大手4つを含めた6ポータルサイトと契約をしています。今後も寄附額の増加を目指し、新たなポータルサイトの追加手続中です。  
【問】 ルール変更で影響は。  
【答】 1点目が証明書等費用とポータルサイト事業者等に支払う一部費用。寄附額経費を5割以下に抑えるルールから、寄附額に対する返礼品の割合を下げざるを得ない状況

【問】 新たな返礼品増の考えは。  
【答】 本町の特産品イチゴやはらこ飯の返礼品充実に重点を置き、複数生産業者と調整中です。また、牛肉加工品や化粧品、体験型返礼品について

【問】 積極的取組は。  
【答】 ポータルサイトの中間事業者をプロポーザル選定し魅力ある効果的な取組の提案等といった効果に期待します。また、要綱を改正し1万円以下でも寄附できるよう、低額返礼品の開発を進め



巨理町のふるさと納税返礼品

寄附額の増加を考えております。

### 自転車ヘルメット購入者に助成を

鈴木 邦昭 議員



【答弁】  
助成する考えは持ち合わせてない

【問】 自転車用ヘルメット購入者に対し、費用を助成する考えは。  
【答】 交通安全協会や交通安全母の会などの交通関係団体協力の下、ヘルメット着用の啓発活動を継続的に実施しています。  
【問】 自転車用ヘルメット購入者に対し、費用を助成する考えは、持ち合わせておりませんか。  
【答】 全国的に、助成する自治体が増えている。今後、全くするつもりはないのか。

【問】 18歳以下の子どもに

【問】 ワンテーブルの社長が辞任された。契約を

【問】 顧問弁護士に相談する



自転車用ヘルメット

「一般質問」は町長に対し、将来に向けての考えなどを質すものです。今回は5人の議員が登壇し行いました。

鈴木邦昭議員…………… 12P

・自転車ヘルメット購入者に助成を

佐藤正司議員…………… 13P

・ふるさと納税 ルール変更で影響は

大槻和弘議員…………… 13P

・夏休み中のプールの開放は

小野明子議員…………… 14P

・「さざんか号」の活用について

高野 進議員…………… 14P

・給食費無償化に、踏み出しては

概要は上記のとおりですが、詳細については巨理町議会のホームページ（動画配信）をご覧ください。



令和5年8月臨時会、9月定例会 採決状況一覧

○賛成 ×反対 議長は採決に加わらない

議案	小野一雄	鈴木邦彦	高野進	結城喜和	安藤美重子	大槻和弘	鈴木秀一	小野明子	佐藤邦彦	木村満	森義洋	渡邊健一	澤井俊一	佐藤正司	鈴木高行	鈴木邦昭	佐藤實	結果 (賛成:反対)	
<b>8月臨時会</b>																			
議発第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決(16:0)
<b>9月定例会</b>																			
議案第37号~第50号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決(16:0)
諮問第1号~第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案答申(16:0)
報告第5号~第7号	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告受理
認定第1号~第10号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案認定(16:0)
議発第2号~第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決(16:0)

請願・陳情

内容	提出者	紹介議員	対応
地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望	公益社団法人巨理町シルバー人材センター 理事長 穴戸孝幸		議員に配付
宮城県の乳幼児医療費助成制度(子どもの医療費助成制度)について県に対する意見書採択を求める陳情	子ども医療ネットワークみやぎ 代表者 岩倉政城		議員に配付

議員の会議等出欠状況表と議長交際費は  
ホームページで公開しています

スマートフォンのアプリ等を使い、二次元コードを読み取るとご覧いただけます。



会議等出欠状況表



議長交際費

議会の映像配信を行っています



- ◆巨理町議会議員一般選挙後、最初の議会(臨時会)は11月14日(火)に開催予定です。
- ◆12月定例会は12月12日(火)~19日(火)の予定です。そのうち一般質問は12月15日(金)、18日(月)を予定しています。
- ◆議会の映像配信を行っています。パソコン・スマートフォン等で手軽に議事をご覧になることができますので、ぜひお試しください。

給食費無償化に、踏み出しては

たかのすすむ 高野進 議員



[答弁] 現在においては難しい

■給食費無償化  
 物価高の影響で家計のやりくりが大変な中、保護者の負担軽減を図るため、中学校、高等学校への進学を見据え、小学6・中学3年生を対象に給食費を無償化してはどうか。  
 答 継続的な財源を考慮すれば、小学6・中学3年生のみでも、現在において難しいと判断しています。

■無償化できれば一番いいと思っておりますが、財政面から難しいと判断しています。  
 食材費の高騰とそれによる県内市町村の状況を見極めつつ、宮城県町村会等を通じて、政府に給食無償化について陳情していきます。

■昨年9月、「町として、無償化する余力は無い」と答弁された。どうしたらできるかを考えるべきではないか。  
 来年度、小学6年・中学3年生を対象に無償化する場合の金額は約3350万円。以降、毎年3000万円、3400万円(試算)。財源は限定しませんが、①財政調整基金から約2500万円。②ふるさ

と納税の町長に使用お任せ分の3分の1の約2500万円。③議員定数2人削減分の約800万円で十分賄うことができ。  
 答 財政調整基金は、緊急的に何かが起こった場合のものです。給食費無償化のような恒常的に使用する性質のものではありません。議員報酬も、給食費にまわすことは違うと考えます。



「さざんか号」の活用について

おのあきこ 小野明子 議員



[答弁] イベントでの活用を検討し続ける

■シャトルバス運行  
 花火大会等イベントの際に、シャトルバスの運行を検討すると答弁があったが、運行の考えは。  
 答 今回の夏まつりを通して、運転免許を持たない方や駐車場不足への対応策として、シャトルバス運行が有効な手段であると再認識しています。物価高騰や人件費の上昇等を踏まえながら、巨理町

観光協会の理事会で慎重に検討していきます。  
 ■イベント運営費用確保の考えは。  
 答 駐車場の有料化等も一つの手段ですが、路上駐車の問題も考慮する必要があると考えています。現在、妙案はありませんが、今後、観光協会の理事会で検討してまいります。



8/15巨理駅前混雑の様子

■地域猫活動(※)  
 これまで、野良猫に関する苦情や要望等は寄せられているか。  
 答 年間を通じて、様々な要望等が寄せられております。令和4年度は町が指導した案件が8件、今年度はまだ指導案件はありません。  
 ■地域猫活動に対する町の考えは。  
 答 新しい理解のうえ個人で地域猫活動をされて

いる方を否定する考えはありません。猫が地域住民とうまく共生できることが大切だと考えております。  
 ※地域猫活動  
 全国で野良猫の増加が問題となっている中、住民の同意を得た上で、捕獲した猫に去勢手術を行った後に元いた場所に戻し、地域で管理する地域猫活動に関心が寄せられている。





Vol.21

# わたりの未来

watari mirai

吉田小学校 1年生

玉田 千紘さん



ケーキがかわいくておいしいのでケーキ屋さんになりたい。「や」という字を書くのが苦手なのでうまく書けるよう頑張っています。だれとでも仲良しの町がいいなあ。

荒浜小学校 5年生

津田 ゆららさん



私の将来の夢は、テニス選手です。だから今は、テニスのボールをできるように頑張っています。勉強も頑張っています。みんなが仲良しで、明るく楽しく、自然に対しても優しい巨理町になってほしいな。

巨理小学校 2年生

村田 優介さん



将来の夢は、火を消して、人を助ける消防士になりたいです。今は算数、特に百の位の筆算を頑張っています。平和な巨理町がいいなあ。

- ① 将来の夢は。
- ② いま頑張っていることは。
- ③ こんな町がいいな。

高屋小学校 5年生

片岡 せりさん



将来の夢はまだ決まっていませんが、学芸会に向けて友達と木琴の練習を頑張っています。商業施設が充実していて活気がある巨理町だと良いと思います。



吉田小学校



荒浜小学校



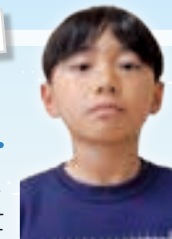
巨理小学校



高屋小学校

逢隈小学校 4年生

齋藤 晴さん



猫が好きなので、猫カフェでお仕事したいな。今は3匹の猫のごはんや汚したときの掃除をして、お世話を頑張っています。ポイ捨てのないきれいな町になってほしいです。



逢隈小学校



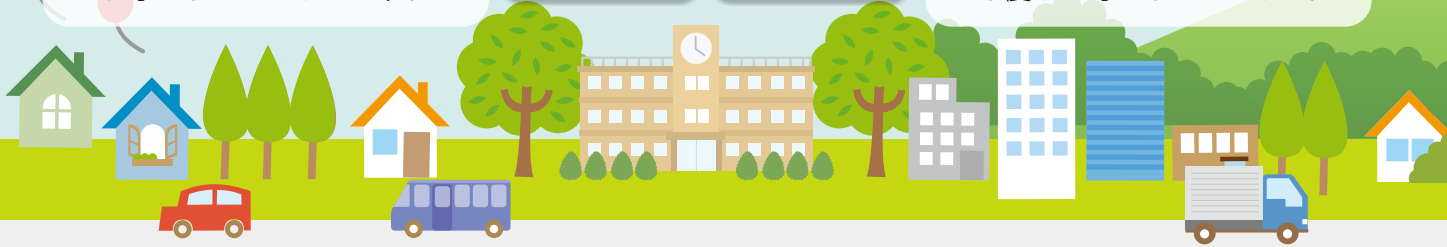
長瀨小学校

長瀨小学校 6年生

森 煌太さん



災害のときなど、大切な人や、沢山の人の人を護る自衛隊に入りたい。現在、体を鍛えています。私が引越して来た時、みんなが温かく迎えてくれた、そんな優しい町になってほしい。



## 編集後記

「議会だより」も、この161号が私たちの広報委員会での最後の編集となりました。町民の方々に手に取ってもらえ、読みたくなるものをめざしてきました。カラーページを増やした。巻頭に「巨理で頑張っている人」のインタビュー記事を掲載、一般質問は1人1ページから半ページにし、予算・決算の記事は文字を少なくし写真メインで構成するなど、全体として、ページ数を減らし、読みやすい簡潔なものに改革してきました。

次号からは新たな広報委員が編集を行うこととなりますが、更によりよいものにしていくよう引継ぎを行いますので、更なるご支援とご愛読をお願い申し上げます。

(大槻和弘)

議会広報常任委員会  
委員長 大槻和弘  
副委員長 鈴木秀一  
委員 鈴木邦彦  
佐藤明子  
小野邦彦  
鈴木正昭

鈴木邦昭

議会に関する詳しい内容は巨理町のホームページからご覧いただけます。

<https://www.town.watari.miyagi.jp/>

